



豊島区民社協キャラクターふくじい

コミュニティソーシャルワーカー

CSW 通信

11月号

CSW（コミュニティソーシャルワーカー）とは・・・

福祉に限らず暮らしのこと全てのご相談に対して、一人ひとりの生活や思いに寄り添いながら地域のみなさんや関係機関・団体等と協力して、解決に向けたお手伝いをしています。

CSWは、8か所の区民ひろばに常駐しています。（豊島区から受託）



Snow Drop



怜大くんを中心に広がる優しい輪

スノードロップ楽団 at こころまつり



第27回こころまつり(※)にて、ボランティアグループ「スノードロップ」の活動のひとつである「スノードロップ楽団」のステージ演奏がありました。誰もが聞いたことがある曲ばかりで、観客の方はリズムに合わせて体を動かしたり、手拍子をとったりしながら、演奏をととても楽しんでいました。



「スノードロップ」は、未熟児で生まれ全身に麻痺がある怜大(れいた)さんの訓練に参加するボランティアグループです。「スノードロップ楽団」は、「スノードロップ」の皆さんが『音楽を通して存在を知ってもらいたい』という想いで始めた活動で、思いやりの気持ちを広げていくために取り組まれています。

代表の皆川さんは、「スノードロップ楽団の中心に怜大さんがいることで、地域のイベント等の場面で一緒に活動する際、『段差はどうしよう』、『トイレはどうする?』と対応をイベント主催者の方たちと一緒に考えることができます。それが、バリアフリーの第一歩なのではないかと考えているのです」と活動の意義をととても穏やかな表情で話してくださいました。

障害の有無にかかわらず、お互いを知って理解することの大切さが、演奏を通じて伝わってくるように感じました。



※こころまつりは、「心の病気とは何か」、「心の病を抱えながら生活をするとはどういうことなのか」をもっと知ってほしいという願いから、平成3年から始まった地域のおまつりです。現在の実行委員会は長崎健康相談所をはじめ地域の事業所で構成され、CSWも実行委員として参加しています。

発信！発進！
地域活動



10/20(日)に富士見台小学校校庭にて、青少年第6育成委員をはじめ長崎小PTA、子どもスキップ長崎・富士見台、ジャンプ長崎、区民ひろば長崎・富士見台、地域団体が中心となった実行委員が主催する「わくわく冒険まつり」が開催されました！

今年で33回目を迎えた「わくわく冒険まつり」は『こどもが主役になれるようなおまつりを地域の力でつくりたい』という実行委員の皆様のご想いで始まり、毎秋に継続して開催されています。開会式では、第33回わくわく冒険まつりのキャッチコピー・キャラクターの入賞作品の表彰があり、会場には、もぐらたたきやスーパーボールすくい、スラックラインなど体を動かしながら遊べるゲームや、コロナの影響を受けて5年ぶりの再開となったカレーやフランクフルト等の販売もあり、盛りだくさんの内容でたくさんのこどもの笑顔と歓声で包まれていました。



「地域で面白い取り組みがある」「こんな活動あったらいいな」などございましたら、CSW までお知らせください！

無料 暮らしの何でも相談会

予約不要

11/27(水)

13:30~15:00

(ポッチャくらぶ)

@区民ひろば富士見台
(南長崎1-6-1)

11/12(火)

13:30~14:30

(ゲームタイム)

@区民ひろば長崎
(長崎2-29-19ハイツ東洋1階)

11/27(水)

10:00~11:00

(体幹エクササイズ)

@区民ひろばさくら第二
(長崎6-37-11)

11/25(月)

14:00~15:15

(みんなでモルック)

@区民ひろば椎名町
(南長崎4-29-10)

左記の日程以外でも
随時ご相談に応じます。
下記までお気軽にご連絡
ください。



【発行】

社会福祉法人 豊島区民社会福祉協議会
CSW アトリエ村圏域担当 所・原田
(区民ひろば 富士見台内)
開所時間 月~金 9:00~17:00
(祝日・年末年始除く)

【連絡先】

TEL: 03-6843-2930
メールアドレス: csw_fujimidai@a.toshima.ne.jp

★SNS リンク先は右の QR コードから

